

2017年2月16日

各 位

一般社団法人水素供給利用技術協会

第13回 国際水素・燃料電池展(FC EXPO2017)に出展 ～ 水素ステーション技術の最前線をご紹介します ～

燃料電池自動車(FCV)は国内の販売台数が1500台を超え、いよいよ普及期に入っています。それに伴い水素ステーションの整備も鋭意進められており、運営事業者も20社を超えました。一般社団法人水素供給利用技術研究協会(略称:HySUT)は、「第13回国際水素・燃料電池展(FC EXPO2017)」において、FCVと水素ステーションの普及に関する業界の取り組みのご紹介を目的として、展示およびFCVを実体験できる試乗会を開催します。

展示内容は、FCV(カットモデル)やFCVに水素を充填するための水素ディスペンサーとともに、水素ステーションに関する取り組みを展示物や映像を活用して紹介します。

なお、当出展は、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)の委託研究事業である「水素ステーション高度安全・安心技術開発」の一環として行うとともに、(株)テクノバの協賛を得て出展するものです。

【開催日程等】

会場：東京ビッグサイト 東7ホール(小間番号:E63-72)

会期：2017年3月1日(水)～3日(金) 10:00～18:00 (3日のみ17:00終了)

【主な出展内容】

- ・水素の製造・輸送からFCVへの充填まで
水素ディスペンサー(スケルトンモデル)、水素ステーションのジオラマ など
- ・FCV カットモデル展示(現行2車種のカットモデル同時展示は世界初)
TOYOTA MIRAI (高圧水素タンク、FCスタック共)
HONDA CLARITY FUEL CELL (外部給電器共)
- ・水素ステーションやFCVを紹介する映像の上映
- ・水素ステーションやFCVに関する解説を壁面グラフィックやポスターで展示
- ・燃料電池自動車(FCV)試乗会
現行2車種(MIRAIおよびCLARITY FUEL CELL)を運転または同乗で体験



TOYOTA MIRAI



HONDA CLARITY FUEL CELL

試乗車



HySUT・TECHNOVA 展示ブースイメージ

◆燃料電池自動車試乗会(運転、同乗)について

◎運転試乗(約 2.5km 12 分程度の走行)

ご自身でハンドルを握って、燃料電池自動車を実体験できます。

運転可能条件: 日本国の普通自動車免許保有者かつ免許取得後 3 年以上、かつ
ペーパードライバーでない方

◎同乗試乗

運転免許証をお持ちでない方、上記運転可能条件に当てはまらない方は、運転試乗と同じコースを同乗試乗ができます。

* 一般道を走行しますので道路交通法等の遵守をお願いします。

* 試乗に際し、安全運転等の誓約書へのご署名を頂きます。

○お申込みは乗車当日に東京ビッグサイト 東7ホール

HySUT・TECHNOVA ブース(小間番号 E63-72)の試乗会受付カウンターまで

・午前の部 10:00より、午後の部 13:00より、先着順で受け付けいたします。

・試乗は10:15~17:00の開催予定です。

なお、最終日3月3日(金)は、午前中だけの開催です。

* 悪天候等により、安全確保のため試乗会を中止する場合がございますのでご了承下さい。

本件に対するお問い合わせ先

一般社団法人水素供給利用技術協会

E-Mail : hysut_info@hysut.or.jp

担当: 柴田、栗津

TEL 03-3560-2802

FAX 03-3560-2807

以上